

平成27年6月12日

(あて先) 熊本市長

郵便番号

住所

団体名 特定非営利活動法人 優里の会

代表者 職名 理事長 氏名 八谷 斉

印

熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

平成27年4月1日付け指令(市協)第1-11号により、平成27年度熊本市市民公益活動支援助成金の交付を受けました事業の実績について、下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

スタートアップ助成

2 助成事業の実施期間

平成27年5月30日 ~ 平成27年5月30日

3 助成事業の内容

里親制度の普及啓発と児童の福祉を考えるための講演会

4 事業の成果

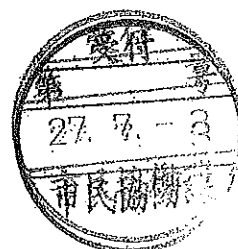
この事業を通して、里親制度を社会一般に知らしめること、社会的養護の必要な子どもたちに何が必要かを考える機会を設けることが期待できる。

5 助成事業の実施状況

(1) 事業収支決算書(様式第16号)

(2) 事業の経過又は成果を証する書類等

(3) その他参考となる資料



事業報告書

	平成27年度
事業名	里親制度の普及啓発と児童の福祉を考えるための講演会
目的	・当法人は、社会的養護を必要とする児童たちが、家庭そして地域社会で生まれ、健全な発育を経て、それぞれの能力を十分に発揮でき、自立した社会の一員となるための環境整備に関する事業を行うことで、次世代育成に寄与することを目的としている。 ・当法人の存在、活動を世間に知らしめるために、また社会的養護を必要とする児童に必要な事項を行政、施設、里親等の関係者やその他関心がある者に対して、学びの場として講演会を企画実施する。
事業期間	平成27年5月 ～ 平成27年5月
具体的な事業内容	【事業の概要】 社会的養護が必要な子どもたちのために、どのような手立てが適切かをより多くの市民に普及啓発し、共に研鑽を行いたい。 また、当法人の存在と活動内容をより多くの市民に知らしめることで、里親制度の普及啓発に寄与したい。 ○講演会の開催 ・日時：平成27年5月30日 ・場所：熊本県総合福祉センター 研修ホール ・内容：AIDで生まれるということ ・参加者：一般市民、里親、行政職員、施設職員、福祉関係者等 ◆講師謝礼金：40,000円/(120分) ◆講師交通費、宿泊費：60,000円/(関東より招聘、1泊) ◆会場使用料：20,500円 / ◆スタッフ交通費：10,000円 /
活動場所	熊本県総合福祉センター 研修ホール
期待される効果	この事業を通して、里親制度を社会一般に知らしめること、社会的養護の必要な子どもたちに何が必要かを考える機会を設けることが期待できる。

事業収支決算書

項 目		金 額 (円)	内 訳
収 入	自己資金	51,000	会費 500円×27名=13,500 講演会費 500円×27名=13,500(会員) 1,000円×24名=24,000(会員外) 事業収益 その他
	市民公益活動支援助成金	100,000	当該事業助成金交付決定額
	その他の補助金・助成金	0	
	寄附金・協賛金	0	
	その他	0	
	計	151,000	
支 出	助成対象経費	人件費	0
		報償費	40,000 講師謝礼金 No8
		役務費	10,770 郵送費 No.1+No.2+No.3 No8の内
		使用料・賃借料	20,500 講演会会場使用料 No.5 No4
		消耗品費	9,730 チラシ、ポスター等印刷代6,000円、 用紙・封筒代2,500円、文房具代1,230円
		旅費	60,000 講師交通費 50,000円、宿泊費 10,000円 / No6 No7
		旅費	10,000 スタッフ交通費 @1000×10人 No1/～No20
		その他	
		小計	151,000 No10の内
	助成対象外経費		
		小計	
	計	151,000	